

基本方針

次世代育成委員会 兼 総務渉外委員会
副理事長 中嶋 祐慈

40年前、この地域にJC運動の灯が灯りました。先輩諸兄が気概と覚悟も持ち、過去から現在へ、一年一年を紡いできた下妻青年会議所は、創立40周年を迎えるとともに、茨城ブロック会長輩出LOMとしての重責を担っています。今まで以上に組織をしっかりと固めていくこと、スムーズな組織運営が求められます。また、例年行っている継続事業としての青少年事業を見つめ直す節目の年として、今後の展望を考えていく必要があります。

まずは、理事長の所信をしっかりと具現化できるよう委員会へ落とし込みます。近年、出向者を多く輩出している下妻青年会議所は、それに付随して総務渉外の職務が多いため、新設された総務渉外委員会において事務局と連携を密にとり、スムーズな職務と組織運営をおこなっていただけるよう導きます。組織としての責任、組織の一員としての自覚を強く持つていただくために、各部署への協力要請を強化できるよう働きかけます。総会を見ればそのLOMがわかる、という言葉があるように、リーディングLOMとして注目される総会を厳粛に開催できるよう導きます。また、下妻青年会議所の継続事業としている青少年事業は、地域からの認知度も高く、地域に必要な事業として浸透している昨今、次世代育成委員会には、その青少年事業をさらに魅力あふれる事業として実施し、委託方法も含めて今後の展望を立案できるよう導きます。そして、地域の次世代を担う子供たちが求めているものは何かをしっかりと見極め、共に学べる機会を創り出せるよう導きます。卒業例会では、多くの卒業生を迎えて、例年になくより良い式典を企画・運営できるよう導きます。

過去から学ぶことは多いが、過去に固執する組織は必ず衰退していくものであり、現在を見つめ直し、組織運営や事業のあり方に無駄や無理をなくし、責任と自覚が強く持てる、未来へ繋いでいくにふさわしい、すべての事に感謝できる組織となることを確信します。